

LESSON NOTES

Advanced Audio Blog S5 #24 Top 10 Japanese Historical Figures: Yukichi Fukuzawa

CONTENTS

- 2 Kanji
- 2 Kana
- 4 Romanization
- 5 English
- 6 Vocabulary
- 6 Sample Sentences
- 7 Grammar

24

KANJI

1. 福沢諭吉
2. 「天は人の上に人を造らず人の下に人を造らず」というあまりにも有名なフレーズを著書『学問のすすめ』の中に記した福沢諭吉は、一万円札の肖像になっています。（2012年現在）
3. 諭吉は1835年、下級武士の家庭に生まれました。漢学・蘭学を学び、江戸（現在の東京）で蘭学を教える塾を開きます。江戸時代、日本は中国やオランダ以外の外国と交流をほとんど絶っていたため、入手できる西洋の書物はオランダ語の物のみ。ところが、当時世界の覇権はイギリスが握っており、オランダ語が役に立たないことに気付いた諭吉は英蘭辞書などを頼りに独学で英語を勉強し始めます。
4. 幕府によってアメリカ、ヨーロッパに派遣され、西洋の文化や社会制度を学び帰国した後、外交文書等の翻訳業務にたずさわることになった。その際、日本語にない概念や制度を表す言葉を原語のまま使うのではなく、漢語の知識を生かして新しい訳語を作りだしました。例えば、Economyという英語の単語を「経済」と訳したのは諭吉がはじめてであると言われています。
5. ちなみに、冒頭に紹介したフレーズは諭吉自身が考えたものではなく、アメリカ合衆国の独立宣言の中の文を諭吉が意識したものです。諭吉は独立宣言の文を引用しつつ「天は人の上に人を造らず人の下に人を造らずと言うが、実際には賢い人も愚かな人も存在し、貧富の差もある。それは学問があるかないかに起因しているのである」と説き、豊かな人生を送りたければ学問をすることを勧めたのです。
6. 諭吉が江戸で開いた蘭学の塾は後に慶応義塾大学となり、現在でも経済界を中心に優秀な人材を輩出しています。

KANA

CONT'D OVER

1. ふくざわゆきち
2. 「てんはひとのうえにひとをつくらずひとのしたにひとをつくらず」というあまりにもゆうめいなフレーズをちょしょ『がくもんのすすめ』のなかにしるしたふくざわゆきちは、いちまんえんさつのしょうぞうになっています。(2012ねんげんざい)
3. ゆきちは1835ねん、かきゅうぶしのかていにうまれました。かんがく・らんがくをまなび、えど(げんざいのとうきょう)でらんがくをおしえるじゅくをひらきます。えどじだい、にっぽんはちゅうごくやオランダいがいのがいこくところりゅうをほとんどたっていたため、にゅうしゅできるせいようのしょもつはオランダごのもののみ。ところが、とうじせかいのはけんはイギリスがにぎっており、オランダごがやくにたたないことにきづいたゆきちはえいらんじしょなどをたよりにどくがくでえいごをべんきょうしはじめます。
4. ばくふによってアメリカ、ヨーロッパにはけんされ、せいようのぶんかやしあかいせいをまなびきこくしたのち、がいこくぶんしょなどのほんやくぎょうむにたずさわること。そのさい、にほんごにないがいねんやせいをあらわすことばをげんごのままつかうのではなく、かんごのちしきをいかしてあたらしいやくごをつくりだしました。たとえば、Economyというえいごのたんごを「けいざい」とやくしたのはゆきちがはじめてであるといわれています。
5. ちなみに、ぼうとうにしょうかいしたフレーズはゆきちじしんがかんがえたものではなく、アメリカがっしゅうこくのどくりつせんげんのなかのぶんをゆきちがいやくしたものです。ゆきちはどくりつせんげんのぶんをいんようしつつ「てんはひとのうえにひとをつくらずひとのしたにひとをつくらず」というが、じっさいにはかしこいひともおろかなひともそんざいし、ひんぶのさもある。それはがくもんがあるかないかにきいんしているのである」ととき、ゆたかなじんせいをおくりたければがくもんをすることをすすめたのです。

CONT'D OVER

6. ゆきちが えどで ひらいた らんがくの じゅくは のちに けいおうぎじゅく だいがく となり、 げんざいでも けいざいかいを ちゅうしんに ゆうしゅうな じんざいを はいしゅつして います。

ROMANIZATION

1. Fukuzawa, Yukichi
2. "Ten wa hito no ue ni hito o tsukurazu hito no shita ni hito o tsukurazu" to iu amari ni mo yūmei na furēzu o chosho "Gakumon no susume" no naka ni shirushita Fukuzawa Yukichi wa, ichi-man-en satsu no shōzō ni natte imasu. (2012-nen genzai)
3. Yukichi wa 1835-nen, kakyū bushi no katei ni umaremashita. Kangaku, rangaku o manabi, Edo (genzai no Tōkyō) de rangaku o oshieru juku o hirakimasu. Edo-jidai, Nippon wa chūgoku ya Oranda igai no gaikoku to kōryū o hotondo tatte ita tame, nyūshu dekiru seiyō no shomotsu wa Orandago no mono nomi. Tokoroga, tōji sekai no haken wa Igrisu ga nigitte ori, Orandago ga yaku ni tatanai koto ni kizuita Yukichi wa Ei-ran jisho nado o tayori ni dokugaku de Eigo o benkyō shihajimemasu.
4. Bakufu ni yotte Amerika, Yōroppa ni haken sare, seiyō no bunka ya shakai seido o manabi kikoku shita nochi, gaikō bunsho nado no hon'yaku gyōmu ni tazusawaru koto ni. Sono sai, Nihongo ni nai gainen ya seido o arawasu kotoba o gengo no mama tsukau no de wa naku, kango no chishiki o ikashite atarashii yakugo o tsukuridashimashita. Tatoeba, Economy to iu Eigo no tango o "keizai" to yakushita no wa Yukichi ga hajime de aru to iwarete imasu.
5. Chinamini, bōtō ni shōkai shita furēzu wa Yukichi jishin ga kangaeta mono de wa naku, Amerika gasshūkoku no dokuritsu sengen no naka no bun o Yukichi ga iyaku shita mono desu. Yukichi wa dokuritsu sengen no bun o inyō shitsutsu "ten wa hito no ue ni hito o tsukurazu hito no shita ni hito o tsukurazu to iu ga, jissai ni wa kashikoi hito mo oroka na hito mo sonzai shi, hinpu no sa mo aru. Sore wa gakumon ga aru ka nai ka ni kiin shite iru no de aru" to toki, yutaka na jinsei o okuritakereba gakumon o suru koto o susumeta no desu.

CONT'D OVER

6. Yukichi ga Edo de hiraita rangaku no juku wa nochini keiōgijuku daigaku to nari, genzai de mo keizaikai o chūshin ni yūshū na jinzai o haishutsu shiteimasu.

ENGLISH

1. Yukichi Fukuzawa
2. Yukichi Fukuzawa, who wrote in his book "An Encouragement of Learning" the incredibly famous line, "It is said that heaven does not create one man above or below another man," is the portrait on the 10,000 yen note (as of the present time, 2012).
3. Yukichi was born in 1835 into a lower-ranking samurai family. He studied the Chinese classics and Dutch learning and set up a school in Edo (modern-day Tokyo) that taught Dutch learning. During the Edo period, Japan had almost totally severed contact with all foreign countries except China and Holland, and so the only Western books that could be obtained were written in Dutch. However, Britain had a powerful grip on the world at the time, and Yukichi, realizing that Dutch would not be useful, began teaching himself English with the help of Dutch-English dictionaries and such.
4. Dispatched by the shogunate to America and Europe, having learned about Western culture and social systems and come back to Japan, he then worked translating diplomatic documents. As he did this, when it came to expressing concepts and systems that did not exist in Japanese, instead of using the word in the original language, he used his knowledge of Sino-Japanese words and began to create translational equivalents. For example, it's said that Yukichi was the first to translate the English word "economy" as "keizai."
5. Incidentally, the line I mentioned at the beginning wasn't thought up by Yukichi himself but is actually a free translation of a sentence from the United States' Declaration of Independence. Quoting this line from the Declaration of Independence, Yukichi explained it thus—"It may be said that heaven does not create one man above or below another man, but in truth there exist both wise men and foolish men, and there also exists a disparity of wealth. The root of the matter is whether or not one has been educated." If you wanted to lead an affluent life, then Yukichi recommended that you study.

CONT'D OVER

6. The school that Yukichi had established in Edo later became Keiō University, and even now continues to turn out talented people, mainly into the business world.

VOCABULARY

Kanji	Kana	Romaji	English
独学	どくがく	dokugaku	self-education, self-instruction
豊かな	ゆたかな	yutaka na	abundant, plentiful, wealthy: Adj(na)
学問	がくもん	gakumon	study, scholarship
制度	せいど	seido	system, organization
知識	ちしき	chishiki	knowledge, information
翻訳	ほんやく	hon'yaku	translation
肖像	しょうぞう	shōzō	portrait
勧める	すすめる	susumeru	to recommend, to advise; V2
入手する	にゅうしゅする	nyūshu suru	to obtain; V3
概念	がいねん	gainen	general idea, concept

SAMPLE SENTENCES

<p>独学で日本語を勉強しています。 <i>Dokugaku de Nihongo o benkyō shite imasu.</i></p> <p>I study Japanese on my own.</p>	<p>豊かな自然の中で生活するのが夢です。 <i>Yutaka na shizen no naka de seikatsu suru no ga yume desu.</i></p> <p>It's my dream to live surrounded by abundant nature.</p>
---	--

<p>コンピューターサイエンスは、新しい学問だ。</p> <p><i>Konpyūtā saiensu wa, atarashii gakumon da.</i></p> <p>Computer science is a new field of study.</p>	<p>その男は制度の不備を指摘した。</p> <p><i>Sono otoko wa seido no fubi o shiteki shita.</i></p> <p>That man pointed out a flaw in the system.</p>
<p>LAN を構築するためには、ITの知識が必要だ。</p> <p><i>LAN o kōchiku suru tame niwa, IT no chishiki ga hitsuyō da.</i></p> <p>IT knowledge is essential to construct a LAN.</p>	<p>これを英語に翻訳してください。</p> <p><i>Kore o Eigo ni hon'yaku shite kudasai.</i></p> <p>Please translate this into English.</p>
<p>好きな人の肖像を額に入れて飾りました。</p> <p><i>Suki na hito no shōzō o gaku ni irete kazarimashita.</i></p> <p>I put a portrait of my lover in a frame and hung it on the wall.</p>	<p>彼女が勧めるケーキを食べてみたが、僕には甘すぎた。</p> <p><i>Kanojo ga susumeru kēki o tabete mita ga, boku ni wa ama sugita.</i></p> <p>I tried the cake my girlfriend recommended, but it was too sweet for me.</p>
<p>本屋さんで貴重な本を入手した。</p> <p><i>Hon'ya-san de kichō na hon o nyūshu shita.</i></p> <p>I got a rare book at the bookstore.</p>	<p>抽象的な概念を理解するのは難しいです。</p> <p><i>Chūshōteki na gainen o rikai suru no wa muzukashii desu.</i></p> <p>It is difficult to understand an abstract concept.</p>

GRAMMAR

Motoko: オーディオブログ第5シーズン第24課 「福沢諭吉」

Tomoyuki: こんにちは。ともゆきです。

Motoko: こんにちは。もとこです。

Tomoyuki: 今回紹介するのはだれでしょうか。

Motoko: 今回は福沢諭吉です。 **Tomoyuki:** ああ、とても有名ですね。では、聞いてみましょう。

ブログ本文

Motoko: ともゆきさんは、福沢諭吉といったら何が思い浮かびますか。

Tomoyuki: はい、あの一万円札はとても有名ですね。もとこさんはどうでしょうか。

Motoko:そうですね、私は諭吉の書いた『学問のすすめ』ですね。歴史の授業で習いましたから。

Tomoyuki:そうですね。歴史の授業だけじゃなくて、学校によっては国語の授業でも出てくるかもしれませんね。

Motoko:そうですね。私の中学・高校の歴史の先生は福沢諭吉が「すすめ」てるんだから勉強しなさいって言ってました。

Tomoyuki:若干親父ギャグですね。

Motoko:あと、ブログには、書いてないですが、福沢諭吉は「居合道」の達人でもあったらしいですよ。

Tomoyuki:おお、そうですか。「居合道」ってリスナーのみなさんわかりますかね？

Motoko:「居合道」は日本の武道の一つですよ。

Tomoyuki:武道は、「空手」とか「柔道」とか「剣道」とか...英語だとmartial artsですね。

Motoko:はい。日本のmartial artsの一つに、「居合道」というのがあるんです。

Tomoyuki:辞書で調べたんですが、居合道は英語で art of drawing Japanese sword だそうですよ。

Motoko:へー。では、刀の芸術的な抜き方...って感じなんですね。面白い。

Tomoyuki:武道は海外でもとても人気がありますからね。居合をしているリスナーの方もいるかもしれないですね。

Motoko:そうですね。「学問のすすめ」という本を書いているので、福沢諭吉は、勉強ばかりしていたようなイメージがありますね。でも、ちゃんと、体も鍛えていたんですね。

Tomoyuki:まさに、文武両道だったんですね。

Motoko:では、次にブログの内容について話しましょうか。ともゆきさんは、今回のブログを読んで感想はどうですか？

Tomoyuki:Economy という英語の単語を「経済」と訳したのは諭吉だった...というのは知りませんでしたね。初めて聞きました。

Motoko:日本語にはない考えを、新しい言葉を作って訳したっていうのはすごいなって思いますよね。

Tomoyuki:漢字の知識がかなりないとできませんね。今は、英語を訳すときに、すぐカタカナにして訳してしまう事が多いのですが、そうすると、我々もすこし諭吉を見習うべきかもしれませんね。

Motoko:そうですね。今はいい辞書が沢山ありますから、それにネットもあります。なので、比較的翻訳がしやすくなってきていますよね。

Tomoyuki:そうですね。それでも翻訳はけっこう難しいですけどもね。

Motoko:そうですね。でも、諭吉の頃は、和英辞書も英和辞書もなかった...なんて、すごいですよね。どうやって訳したんだろう...。

Tomoyuki: 英蘭辞書・・・つまり、英語とオランダ語の辞書を頼りに翻訳したり、そういうことしたんじゃないかと思います。尊敬してしまいますね。全く日本語ではない辞書をつかって訳すというのは大変ですからね。

Motoko: ゼロから日本語を作るという感じですよ。

Tomoyuki: はい。

Motoko: さて、福沢諭吉といえばブログにあるように慶應義塾大学という有名な私立の学校の創設者ですよ。お金持ちが通う学校というイメージもありますが・・・。

Tomoyuki: 確かに学費が高い・・・というイメージはありますね。特に慶応の医学部。これは本当に高いですね。

Motoko: そうですね。この辺は海外とちょっと違うところですよ。海外の大学ってスカラーシップ、奨学金も充実しているので、スカラーシップとアルバイトで自分で学費を出す人って結構いるじゃないですか。

Tomoyuki: そうですね。日本だと親が学費を出す人がほとんどですよ。だから、学費が高い=親に経済力がある=お金持ち というイメージがどうしてもついて回っちゃうんですね。

Motoko: 慶応大学は海外の色々な大学と姉妹校になっているらしいので、もしかしたらリスナーの方で慶応大学に行く機会がある人もいるかもしれませんね。

Tomoyuki: そうですね。

Motoko: 今回は、福沢諭吉を紹介しました。

Tomoyuki: 何か疑問や質問はありませんでしょうか？あれば、コメント欄に書いてください。 Motoko: それではまた。